

令和 7 年 9 月 7 日執行

三重県知事選挙公報

(第 1 頁)
三重県選挙管理委員会

普通の県民感覚で 政治を立て直す!!

民意で
変えよう
三重の
未来



完全無所属

クリーン&県民第一の県政改革

現職候補は2022年だけで政治資金パーティー収入610万円。高額な知事報酬があるにもかかわらず、なぜこれほど資金集めを続けるのか——県民からも疑問の声が上がっています。私は企業献金は受けず、パーティーも開催しません。知事報酬は2千万円から800万円へ減額し、北川県政で始まった事務事業評価の公表を再開。無駄をなくし、財源を生み出します。お金の流れも政治の意思決定も、すべてガラス張りにします。国の言いなりをやめ、県民目線で三重を立て直します。

私たちが支払う税金や社会保険料などの国民負担率は、55年前の24%から約50%へと上昇し続けています。一方で、国民の平均給与はこの30年間ほとんど上がっていません。さらに、急激な物価高が家計を圧迫しています。市場に資金が回らなければ経済は停滞しますが、国はこの現状を放置していると言わざるを得ません。

与党・野党を問わず、大政党は選挙前に掲げた約束を守っていません。たとえば、参院選前に大きく取り上げられたガソリン暫定税率の撤廃も、結局は形だけの合意案に終わっています。衆議院・参議院ともに過半数割れとなったにもかかわらず、政治は動かず、野党の大政党が与党に歩み寄っているのではないかという疑念さえ浮かびます。

かつて経済大国となった日本ですが、高度成長期以降、政治は国民を守る役割を果たしていないのではないのでしょうか。バブル崩壊後も政治の混迷が続き、政治のリーダー層に混乱が続いています。郵政民営化などの政策も、国民の利益に必ずしも結びついていません。また、大規模な災害やパンデミックが私たちを襲い、政治判断の遅れにより多くの生活困難者が生まれました。

戦後生まれの人がほとんどとなった今、情報をただ受け入れるのではなく、自らの目で確かめ、話し合うことがこれまで以上に重要ではないのでしょうか。もはや右翼・左翼の枠にこだわる時代ではありません。

日本の未来を守るのは政治家ではなく、私たち国民一人ひとりの行動です。

ここを変えたい三重県!

国のためじゃない、県民のための県政へ

変わる①	まずは減税!!!	全国初の県民税・自動車税減税で、県民の手元にお金を残し、三重の経済を活性化。名古屋のように減税で人口増と税収増を目指します。
変わる②	事務事業評価公表	北川県政で始まった事務事業評価の公表を再開。民間の改善術で痛みなく財源を生み出し、予算を増やします。
変わる③	メガソーラー阻止	神聖な三重の地を守る!与野党と国に流される県政では守れない。環境税の国・地方重複課税も見直すよう政府に働きかけます。
変わる④	【PFAS】水の安全性徹底調査 【ワクチン】健康被害者の救済	CBCの大石アナウンサーも徹底解説。県民の命を守るために、事実を公表し、ここから出来ることに全力を尽くします。
変わる⑤	選ぶ権利を守る	2022年、現職知事の「ワクチンシャワー」発言は、県民の自由と尊厳を軽視するものでした。私は、ワクチンのメリット・デメリットを正しく伝え、方向性は示しても強制はしません。自由と自己決定権を守る県政を進めます。
変わる⑥	29市町全力支援	防災対策や生活支援、移住促進は地域ごとに異なります。子育て支援から健康寿命の延伸まで、県民目線で全力で取り組みます。
変わる⑦	日本一の低報酬知事に 節約した資金で団体を支援	権力者に高額報酬は不要。知事報酬を2000万から800万に削減。浮いた1200万を毎年、県民推薦の任意団体120団体に10万円ずつ補助します。

県内主要駅に
ホームドアを設置

視覚障害者の安全確保と、
転落事故や自殺の防止に
努めます。

自然豊かな
三重県へ移住促進

都会に近く自然も豊かな
三重県。
移住を積極的に
支援します。

動植物との共生

動物はモノではありません。
地域の動物愛護活動を
尊重し、命を守る政策を
進めます。

安心安全な
食と地産地消推進

日本の発酵文化を守り、
安心で安全な日本食を
守ります。



県民目線の
政治を!

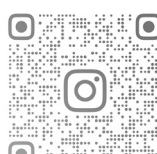
プロフィール:昭和45年1月17日生

【学歴】四日市市立羽津中学校／三重県立四日市高校／
順天堂大学体育学部健康学科(障害児教育ゼミ)／
三重大学大学院人文社会科学部研究科修士修了／
日本福祉大学中央福祉専門学校言語聴覚士科 在学中

【職歴】八千代工業(株)／いなべ市役所／四日市大学／学習塾経営／自治体・企業研修講師／
大学・専門学校非常勤講師／スクールカウンセラー／元ランナー／駅伝監督
【資格・活動歴】保健体育教員免許／大型二種・大型二輪免許／衛生工学衛生管理者／
危険物取扱者(乙類第4種)／防災士／健康づくり関連資格多数／ボランティア・NPO活動歴22年



YouTube



TRYMARCY

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

令和 7 年 9 月 7 日執行

三重県知事選挙公報

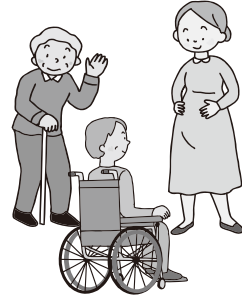
(第 2 頁)
三重県選挙管理委員会

県民の命を守り 三重の未来を拓く

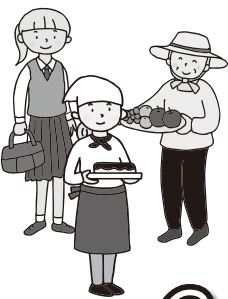
三重県知事に就任して、約3年11ヵ月、生まれ育った大切な「ふるさと三重」のために、そして大事な「同胞 三重県の人たち」のために、一心不乱に全身全霊で知事の仕事に取り組んできました。

最初はコロナ感染で大変な時期でした。県民の皆さんや医療関係者のご協力で何とかコロナを乗り越えることが出来ました。

その後、国で働いた経験と人脈を活かして、三重県の人々の安全を守り、三重県を発展させるために、防災、医療政策、子ども政策、産業政策、観光政策、農林水産政策、交通・資本整備政策、文化政策などに取り組んできました。



無所属



人口減少対策や人材確保対策では、全国知事会議などで他県知事をリードし、国に提言を行ってきました。また、三重県民の安全・安心と尊厳を守る条例の制定等にも力を尽くしました。

形が見えてきた施策もありますし、道半ばの施策もあります。今、三重県民の安全・安心を中途半端なままとし、また、三重県の発展を止めるわけにはいきません。

三重県に生まれ育った者として、国に人脈とパイプを有する者として、^{まなじり}臆を決して、知事選に臨む決断をしました。三重県の同胞の皆さんのご理解をお願いいたします。

一見勝之

今後4年間で実現する三重のすがた (主なもの) 2025~

I 県民の命と尊厳を守る

1. 全ての県民の命を守る三重

1. 防災

- 災害関連死を防ぐための市町避難所のプライバシー確保・滞在性向上（「防災・減災総合補助金」の拡充）等

2. 医療・介護

- 地域医療を守る観点から、医師、看護師、薬剤師、介護士確保のための計画を見直し、地域偏在の是正も含めた施策を推進
- 口腔衛生を推進するため、歯科診療車両も活用しつつ、在宅医療体制を整備 等



2. 子ども第一の三重

1. 子ども施策

- 「みえ子ども・子育て応援総合補助金」による好事例の横展開の実施と支援の強化（保育士確保策の支援）
- 5歳児検診又はこれに相当する検診の実施のための市町の支援
- 学校給食における地産地消実施のための支援 等

2. 教育

- 「いじめ対策」のための「学校ADR（裁判手続きによらない紛争解決手続）」の設置 等

II 三重の未来を拓く

3. 産業で発展する三重

- 米関税措置等の状況変化に対応するための中小企業支援策の実施
- 「新みえゼロエミッション化計画（洋上風力発電ウィンドファームのフィージビリティスタディ、ペロブスカイト発電の社会実装等）」の着実な推進
- 「三重の未来農業ビジョン（仮称）」の策定に向けた農業懇話会での議論の実施（米づくり、伊勢茶、柑橘、畜産、園芸作物等）
- 気候変動に対応した「美し海 水産ビジョン（仮称）」の策定 等

4. 観光立県を実現する三重

- データに基づいた「インバウンド誘客計画（仮称）」の策定
- 観光インフラ整備の一層の推進（観光地の整備、宿泊施設の整備と高付加価値化、2次交通の整備）等

5. 公共交通・社会資本の充実を目指す三重

- 災害から県民を守り、産業・観光の振興にも寄与する社会資本整備の確実な推進とそのための地域建設産業の対応力の強化
- 高齢者や学生の移動を支援する県内公共ライドシェアの展開（9自治体→15以上の自治体） 等



6. 住みやすく、にぎわいのある三重

- 県民の尊厳を守るための実効性を伴った「カスタマーハラスメント防止条例」を制定
- 県内外の企業と連携し、子ども達のための県内での美術品の展示を実施
- 障がい者スポーツの普及を一層推進するとともに、県民の健康づくりを推進することにも資するスポーツの振興、競技力の向上の推進 等

7. 人口減少に挑み続ける三重

- 「ジェンダーギャップ解消基本戦略（仮称）」を策定し、ジェンダーギャップ解消施策を推進
- 三重県を県外等から応援する「三重県サポーター（仮称）」登録制度を発足させ、副業等による各自治体の支援を充実するとともに、都市部における移住セミナーを開催 等



8. 主権者である県民本位の行政サービスが提供される三重

- 県民の意見を聴くための円卓対話の引き続きの実施 等

プロフィール

●略歴／1963年 三重県亀山市に生まれる、1981年 私立高田高校卒業、1986年 東京大学法学部卒業、運輸省（現国土交通省）入省、1994年 国際観光振興会パリ事務所次長、2006年 国土交通省大臣 秘書官（冬柴国土交通大臣）、2018年 海上保安庁次長、2019年 国土交通省自動車局長、2021年 三重県知事に就任

●趣味／山歩き、読書、絵画鑑賞



一見勝之HP

この選挙公報は、だれにでも読みやすいユニバーサルデザイン書体を使用しています。



令和 7 年 9 月 7 日執行

三重県知事選挙公報

(第 3 頁)
三重県選挙管理委員会

三重の力で発展、三重を豊かに命を守り、未来を築く三重へ

直近の4か年、みなさんの生活が向上し、豊かになりましたか？
いままでの県政で、県民の生活はよくなりましたか？
これまでの県政は、基本的に何もしない・改革もしない・三重県をよくしていない・県民生活向上に取り組まない県政だったから、わたしは改革していく。
三重県政を改革して、県民生活を豊かにしたいのであれば、石川剛(いしかわつよし)に投票してください。
ユーチューブ動画で具体的な政策と経済発展戦略を示しているのでみてください。



県税減税

年間に3回減税期間を設け、地方税など2%減税を実現に向けて調整する。

エネルギー戦略

四日市・津・尾鷲に複合海水水力発電プラントを建設し、年間2万メガワットの電力と真水・工業用水・農業用水・水素燃料の生成生産し、料金の低価格安定供給を実現する。

食料自給率130%以上確保

国家政策を補うために県独自の戦略的政策を行い、農業・漁業・畜産業に最新設備と投資を拡大し、輸出貿易開拓計画を行い、三重県の食と安全と品質を武器に幅広く世界に28億人規模の市場に三重県産物を届ける航海路の構築を目指していく。

南海地震に備えて木造建築物の耐震補強工事を促進し倒壊防止

倒壊防止と共に戦略インフラの整備を行い、県内の橋、水道管、電柱、道路の点検耐震工事を行い、住宅建て替え促進事業と三重県災害再生備蓄準備金を立ち上げ、災害復興に万全を期す。

医療改革

県の医療体制を整え、医療機関の支援拡大を行い、必要機材の導入支援、緊急の対応対策の強化、人材確保支援制度をスタート。税制優遇するなど次世代医療と機材の共同研究開発に力を入れ、医療向上を図ると同時に医療費の個人負担軽減を目指す。

人権尊重

県民のみなさんに、より平等性・公平性・透明性をもって県政の改善を行い、またその活動を促進、強化する。みなさんが尊重し合い・認め合い・助け合い・団結し揺るぎない未来を築く。

少子高齢化対策

子ども1人につき、出生時に100万円を支給し、満18歳になるまで1人あたり月額2万円を特別支給する。

県立高校無償

三重県内の大学・専門学校などに通い、県内就職する場合限定の一定条件を満たして通学バスと適切な食事の提供に向けた調整も行い、交流目的で全校技術祭り及び大会を実施する。教職員待遇の改善及び教員技師補の制度を制定し、全クラス2人一組で徹底した教育を目指す。

生活保障

働く世帯の女性の県内非課税額を設け、安心して存分に稼げるよう環境整備を行う。すべての人々の働く権利を最大限尊重し妨げる規制を撤廃する(残業課税など)。

県民本位のやさしい三重県政をつくる会と政策合意をしました。

1. いのちとくらし、営業などを守り、地域経済の抜本的発展の県政へ
2. リニア推進より生活交通の充実を
3. 防災、復興、被災者支援の充実を
4. 人権擁護と共生社会、ジェンダー平等の推進を
5. 県民が主人公の県政へ



県民本位のやさしい三重県政をつくる会 支持

日本共産党 支持

プロフィール

1973年ブラジル生まれ。建設会社社長。潜水士免許。救急再圧員特別教育修了者。2011年東日本大震災の際、茨城県で被害を受け、三重県に移住。その後福島第一原発災害復興工事従事。

無所属

石川

剛

いしかわ つよし

三重県知事選挙

投票日は9月7日(日)
【期日前投票】9月6日(土)まで

※ 投票日当日に投票できない方は、期日前投票のご利用をお願いします。

「その一票は意思だ。示すなら、今。」

三重県選挙管理委員会マスコットキャラクター



いっぴょん

三重県選挙管理委員会

※障がいなどで自書することができない方には係員が代筆する「代理投票」、視覚に障がいのある方には「点字投票」の制度があります。希望される方は、投票所で係員にお申し出ください。

※選挙公報は、音訳版・点訳版も作成しています。必要な方は、県選挙管理委員会又は市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

※投票所へは、介護をする方等と一緒に入ることができます。

※投票所入場券が届いていない場合や紛失した場合でも、選挙人名簿に登録され、選挙権がある場合は、投票できます。

詳しくは、市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

選挙管理委員会連絡先一覧

